

令和2年度 敬川保育所事業計画

社会福祉法人 敬川保育所

2020年4月1日～2021年3月31日

令和2年度 敬川保育所事業計画

1.基本方針

< 保育理念 >

子どもの人権や主体性を尊重し、子供の最善の利益を守り保護者からも信頼され、地域に愛される保育所を目指す。

< 目指す子どもの姿 >

- ★心身ともに健康で豊かな子ども
- ★友だちを大切にし、元気に遊ぶ子ども
- ★自分でできることに喜びを感じる子ども

< 年間の目標 >

【一人一人の気持ちに寄り添う保育】

子どもたちの気持ちをしっかり聞き、受けとめることで相手を信頼する心が育まれます。保育所が安心して過ごせる場になってほしいと願います。

【快適に生活できる環境づくり】

子どもたちが心と体を動かして思いきり遊べる環境を整えていきたいと思えます。

< 保育の中で大切にしたいこと >

- 「生活する力」～基本的な生活習慣（排泄・食事・着替えなど）の自立（自分の事が自分で出来るようになると自信が持てるようになります）
- 「関わる力」～人との関わりの中で、挨拶や決まりを守ること。相手を思いやる気持ちが育ちます。
- 「学ぶ力」～子どもたちは遊びを通して、沢山の事を学びます。しっかり遊びこむ中で、やる気、粘り強さ、探求心が育ちます。

◆日々の生活の中で、この「3つの力」が育つように各年齢で丁寧に知らせたり、見守ったり、時には待ったりして子ども達に関わっていきたく思います。

◆又、安全面には十分配慮し、「大切な子ども達の命を預かり命を育てる」思いを全職員で共通理解し、保育を進めていきたいと思えます。

< 職員の研修 >

- ・園外で開催される研修（キャリアアップなど）には、正規職員、嘱託。パート関係なく積極的に参加していきたいと思えます。
- ・園内研修を年間計画を立て進めていきます。（救急法、感染症の対応、保育指針の内容を深めるなど）
- ・全職員で“保育の質の向上”と“職員の資質を高める”為に努力していきたいと思えます。

2.施設運営

(1) クラス編成 (令和2年4月1日時点)

クラス	年齢	配置職員
ゆり	5歳児	保育士2名
きく	4歳児	保育士3名
さくら	3歳児	保育士3名
すみれ	2歳児	保育士4名
うめ	1歳児	保育士3名
もも	0歳児	保育士4名

(2) 在園児数 (令和2年4月1日時点) () 内 敬川町 昨年90 (26)

	もも	うめ	すみれ	さくら	きく	ゆり	計
年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
男	2 (0)	8 (2)	9 (1)	6 (1)	11 (5)	10 (1)	46 (10)
女	1 (0)	3 (1)	7 (2)	10 (3)	11 (4)	7 (3)	48 (13)
計	3 (0)	11 (3)	16 (3)	16 (4)	22 (9)	17 (4)	85 (23)

途中入所予定…もも組 (0歳児) 4月1名、5月1名、6月1名、
8月1名、9月1名、10月2名、11月2名、2月1名
入所日未定1名の計12名【最終受入予定人数97名】

3.保育

(1) 方針

- ・保育にかかわる専門職同士が協力しながら、それぞれの専門性を発揮しながら養護と教育の一体的な展開を図り、保育の内容の質を高めていく。
- ・子どもの主体的な発達要求に応答する環境を整え、一人一人が興味や関心を持ってかかわり、年齢なりの心情、意欲、態度を養う。
- ・地域社会との交流のなか、伝承文化を大切にする心やお年寄りや親しむ心などを育てる。

(2) 給食・食育方針

＜食育年間目標＞

- ★楽しく食べる体験を重ね「生きる力」の基礎を培う。
- ★栽培やクッキングを通して食に関心を持つ。
- ・クッキング保育や栽培活動などを通し、食への関心を持たせ望ましい食習慣を身につける。
- ・調理と保育の職員が連携して食育活動に取り組む。

(3) 安全管理

安全点検チェック	毎日	
遊具点検	毎月	業者による点検年1回
消防設備等自主点検	毎月	
消防設備点検	年2回	ALSOK
交通安全指導	年1回(4月)	川波駐在所立ち合い
避難消火訓練	毎月	火災・地震・風水害

消防訓練	年 1 回 (10 月頃)	消防署立ち合い
不審者対応訓練	年 1 回 (1 月頃)	江津警察署立ち合い

(4) 健康管理

園児健康診断	年 2 回 (6 月・11 月)
園児歯科検診	年 1 回 (5 月)
フッ素塗布	年 2 回 (5 月・10 月) 2 歳以上児希望者
身体測定	毎月
ほけんだより	年 4 回発行 (季節ごとに)
害虫駆除機	毎日 (夜間)

(5) 年間行事計画

月	行 事	月	行 事
4	入園式 歓迎会 交通安全教室 こいのぼりあげ・子どもの日のつどい	10	敬川八幡宮例大祭参加 少年自然の家 (ゆり) 小遠足 さつま芋掘り 消防訓練 (通報訓練含む) フッ素塗布 2 回目 お店屋さんごっこ
6	園児健康診断 (前期) さつまいも苗植え じゃがいも掘り	11	さんま焼きパーティー・芋煮会 園児健康診断 (後期) 故郷との交流 (ゆり)
		7	まきづくり ミレ青山との交流 (ゆり) モモとの交流 (きく) 七夕会 カレーパーティー 夏祭り お泊り保育 (ゆり)
8	プールおさめ		
		9	敬川敬老会参加 (ゆり) 運動会
3	ひなまつり会 おわかれ会 卒園式 修了式		
		毎月の行事・・・誕生日会、キッズサッカー (ゆり)、開放保育 (第 3 水曜日)、絵本の読み聞かせ (ヘネベリーさん)	

(6) 各種係を設置し、職員全員が参加して運営します。

保健係	ほけんだより発行。検便（職員）の用意。保健用品の整理。
図書係	絵本の整理、整頓、おすすめ絵本の展示。
室内環境係	居残りで使用する玩具の整理点検。遊戯室のボールの空気点検、玄関の季節の飾り。
環境（外）係	溝掃除、倉庫の掃除、プランターの草取りなど屋外の環境整備。
遊び（レクリエーション）係	こどもの日のつどい、プールびらき等の準備及び進行。なかよし DAY（縦わりで遊ぶ活動の企画）
写真掲示・ホームページ係	行事の写真を撮り、貼り出し、その様子を保護者に知らせる。保育園のホームページの写真選定やコメント作成、更新作業。
食育係	食育の集会の準備及び進行。

4. 職員の処遇

(1) 職員構成

- ・ 正規職員 11 名（所長 1 名、主任保育士 1 名、副主任保育士 1 名、保育士 5 名、調理員 2 名、事務員 1 名）
- ・ 嘱託職員 10 名（保育士 9 名（うち育児休暇 1 名）、調理員 1 名）
- ・ パート職員 7 名（保育士 5 名、補助員 2 名）
- ・ 嘱託医 2 名（内科医 1 名、歯科医 1 名）

(2) 健康管理

職員健康診断	全職員（年 1 回）
職員検便	毎月 1 回
職員インフルエンザ予防接種	全職員（年 1 回）

(3) 外部連絡会

江津市保育研究会：理事会、主任会、保育士部会、調理担当者部会

(4) 保育所内会議

職員会（保育会議、給食会議含む）毎月 1 回、その他随時

(5) 職員研修

- ・ 施設外研修：外部研修計画を作成し、それに基づいて適切な研修への参加を推奨する。
- ・ 施設内研修：園内研修計画を作成し、それに基づいて年間数回、研修を行う。外部講師を招く予定。

(6) 福利厚生

- ・ 社会福祉施設職員等退職手当共済
- ・ 島根県民間社会福祉施設従事者互助会

5. 特別保育事業

- (1) 延長保育事業
- (2) 一時保育事業
- (3) 障がい児保育事業
- (4) 発達促進保育事業

6.保護者との連携

- (1) 保護者会
 - ・夏祭り、運動会の手伝い
- (2) 保育参観
 - ・各クラスごと年 1 回（ゆり組年 2 回）
 - ・もも組は 1 日保育士体験
 - ・給食参観（ゆり・きく・さくら組年 1 回）
- (3) 個人懇談
 - ・ゆり組（年 2 回）
 - ・きく、さくら、すみれ、うめ組（年 1 回）
 - ・うめ・もも組は希望者
- (4) お知らせ
 - ・うやがわだより（毎月）
 - ・献立表（毎月）
 - ・クラスだより（年 2 回）
 - ・保健だより（年 4 回）
 - ・その他（随時配布またはお知らせボードに張り出し）
- (5) 親子遠足、もちつき会、ちょこっとカフェ

7.地域との交流活動

- (1) 地域行事への参加
 - ・敬川八幡宮例大祭、敬川文化祭、敬川敬老会
- (2) 高齢者との交流
 - ・高齢者施設との交流（ミレ青山、モモ、故郷）、ニコニコ給食訪問
- (3) 園行事への地域住民の招待
 - ・夏祭り、運動会、芋煮会、生活発表会

8.小学校との連携

- (1) 保小連絡会、情報交換会、川波小 5 年生との交流

9.実習生・職場体験の受入れ

- ・随時受入れ

10.施設管理

- (1) 固定資産物品及び備品管理
 - ・必要に応じて、備品・消耗品の購入を行う。
 - ・必要に応じて、機器・遊具等の修繕を行う。